

各市町村教育長 様
各 校 園 長 様
各 関 係 者 様

平成 29 年 4 月 3 日
創立 65 周年記念大会
大会実行委員長 松本 啓史
(泉大津市立戎小学校長)

大阪府支援教育研究会 創立65周年記念研究大会

(1 次 案 内)

① 大会テーマ 「大阪の支援教育10年
—専門性の継承とさらなる発展に向けて—

② 趣 旨

大阪府支援教育研究会は大阪府下の支援学校、支援学級を設置する小・中学校（大阪市を除く）教職員、各種教育機関の職員、その他本研究会の趣旨に賛同する者で組織される支援教育の振興を図る団体です。

今年度、本会は創立65周年を迎えることとなりました。

前回（平成24年8月開催）の創立60周年記念研究大会から5年、障がい児・者を取り巻く環境は日々変化をしています。法整備の面などから振り返ると、「障害者の権利に関する条約」への署名や「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（通称「障害者差別解消法」）が施行されるなどの動きがありました。また、文部科学省は「障害者の権利に関する条約」をもとに、教育における「合理的配慮」のありかたを位置付け、各校においてその実行がなされていることと思います。

本年は「養護教育」から「支援教育」に、名称、内容を変更し10年の節目を迎える年でもあります。今大会では、これまでと同様に大阪府の支援教育の基本である「ともに学び、ともに育つ」を中心とした視点に立ち、めざす共生社会の中で、各学校園で推進できる「一人ひとりの多様な教育的ニーズ」に対応した支援教育について、それぞれの立場から考える機会にしていきます。皆様のご参加をお待ちしています。

③ 主 催 大阪府支援教育研究会

④ 後 援 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 堺市教育委員会（申請中）

⑤ 日 時 平成29年8月10日（木） 午前9時30分～午後4時30分

⑥ 会 場 大阪国際会議場 大阪市北区中之島5-3-51

・京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ

・JR大阪環状線「福島駅」から 約1200m

・JR東西線「新福島駅」（3番出口）から 約800m

・阪神本線「福島駅」（3番出口）から 約800m

・大阪市営地下鉄「阿波座駅」（中央線1号出口・千日前線9号出口）から 約1200m

⑦ 参加資料代 500円（資料・通信費）

⑧ 日 程

9:30 10:00 10:15 12:00 13:30 16:30

受付	開会・挨拶・趣旨説明	講 演	昼食	分科会
----	------------	-----	----	-----

⑨ 講 演（10:15～12:00）

演 題 「涙も笑いも、力になる

—院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと—

講 師 昭和大学 特任准教授

昭和大学病院 さいかち学級 副島賢和 氏